

議 会 だ よ り

平成31年第1回定例会

平成31年度の重点5事業を含む予算を可決

平成31年第1回定例会は、3月4日招集され、18日までの15日間の会期で開催されました。今期の定例会では、3月6日に4名の議員が町政について一般質問をおこないました。

なお、議決された案件の概要及び審議結果は次のとおりです。

予 算 (10件)

⑨平成31年度一般会計予算 【可決】

予算総額 59億3,300万円

第4次総合計画を着実に推進するとともに、「吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた計画・目標を達成するための事業等

【概要は、12頁～15頁「平成31年度吉野町の当初予算」を参照】

《重点5事業》

▶小中一貫教育推進事業 (3,989万8千円)

30年度策定した「小中一貫教育基本方針」に基づき、施設一体型校舎の設計に着手するとともに、保護者、教職員、地域住民の参画のもとでの具体的検討協議の開始

▶関西ワールドマスタース推進事業

(2億6,442万1千円)

2021年の「ワールドマスタースゲームズ2021関西」カヌースプリント競技の津風呂湖開催に向けた競技コース及び付帯設備等の設置工事、並びに周辺整備

▶吉野町版DMO推進事業

○観光力向上事業費 (1億3,208万3千円)

吉野ビジュアルビューローのDMO推進への支援、外国人の訪日観光を更に高めるための情報発信、来訪者の利便性を高め安全で快適に移動できる二次交通の構築に向けての対策検討等

○木のまちプロジェクト推進事業

(2,772万7千円)

吉野材の魅力発信、産業ツアーの造成及び吉野材海外プロモーション等

▶世界遺産と文化財の活用事業 (689万4千円)

○世界遺産登録15周年と日本遺産認定の4年を迎え、総合的な活用に向けた新たな協議会の設立

○記念シンポジウム開催及び首都圏での連続講演の開催

▶吉野山地区まちづくり推進事業

(1,410万9千円)

30年度策定される「吉野山地区まちづくり基本構想」を受けた基本計画の策定へ

条 例 (8件)

①吉野町課設置条例の一部改正 【可決】

効率的で効果的な事務執行体制を推進するための関係各課の事務の見直し。(31.4.1～)

・広報よしの、有線テレビ及び地域情報化に関する事務を行う「広報広聴室」を「総合政策課」から「総務課」

・町営住宅等の公営住宅の入居転居手続、家賃収納、営繕等に関する事務を「産業振興課」から「町民課」

②吉野町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正 【可決】

地方公務員法の規定により、国家公務員の手当に準じたものとするため、職員の1ヵ月の時間外勤務が60時間を超えた場合、通常の時間単価に100分の150を乗じた額を支給する等。

③職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正 【可決】

地方公務員法の規定により、人事院勧告で時間外勤務の上限が規定され、国家公務員の基準に準じたものとするため、職員の時間外勤務時間の上限を定める。

④吉野町文化財保護条例の全部改正 【可決】

⑤吉野町文化財保護審議会設置条例の制定 【可決】

⑥吉野町歴史的景観保全条例の一部改正 【可決】

⑦吉野歴史資料館設置条例の一部改正 【可決】

以上4件は、所管する事務の法令改正及び文化財の保護、活用、調査及び指定に関する事務を「教育委員会」から「文化観光交流課」へ移管することに伴う条例の制定及び改正等

[主な内容は以下。]

・「教育委員会」を「町長」に改める。

・「文化財保護審議会」を設置し、「文化財保護委員会」を廃止する。

・歴史資料館の設置目的に「観光振興」を加える。

⑧吉野町水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正 【可決】

新たに布設工事監督者の資格取得する際の要件を法令等の改正に準じたものとする。↖

・繰入金	1億4,953万7千円
・町債	5,700万円
[歳出]	
・下水道事業費	6,306万1千円
・公債費	1億8,263万9千円

⑭平成31年度農業集落排水事業特別会計予算 【可決】

予算総額 3,620万円

[主な歳入]

・使用料及び手数料	472万4千円
・県支出金	500万円
・繰入金	1,908万7千円
・繰越金	293万9千円
・町債	440万円

[歳出]

・農業集落排水事業費	1,271万3千円
・公債費	2,348万7千円

⑮平成31年度水道事業特別会計予算 【可決】

・収益的收入	3億4,829万円
・収益的支出	3億7,344万円
・資本的收入	1億9,016万円
・資本的支出	3億1,911万円

(資本的收入が支出に対して不足する額は、当年度分損益勘定留保資金で補てん)

⑯平成30年度一般会計補正予算(第7号) 【可決】

- ・補正規模 7,833万3千円
- ・予算総額 64億7,869万3千円
- ・歳入 ▶普通交付税の追加交付(278万7千円)、▶プレミアム付商品券事業事務費国庫補助金(119万円)、▶繰越金(7,435万6千円)
- ・主な歳出 ▶財政調整基金積立金(4,936万7千円)、▶スマイルバス運行委託事業者廃業に伴う代替運行費(137万6千円)、▶プレミアム付商品券の販売準備費用(119万円)、▶退職予定者退職手当特別負担金(2,230万円)を含む職員給与費(2,575万円)
- ・繰越明許費(翌年度への繰越経費)

電算管理事業(新元号を電算情報システムに反映させるための改修作業)を含む、8事業(総額1億1,128万6千円)

⑰平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 【可決】

国民健康保険制度の県単一化に伴う医療給付費の納付費増額分を後期高齢者支援金より事業費振替(200万円)

⑱平成30年度下水道事業特別会計補正予算(第1号) 【可決】

- ・繰越明許費(翌年度への繰越経費)
- 公共下水道建設事業(1,700万円)

⑩平成31年度国民健康保険特別会計予算 【可決】

予算総額 12億8,000万円

[主な歳入]

・国民健康保険税	2億1,768万円
・国庫支出金	420万2千円
・県支出金	9億7,633万4千円
・繰入金	8,098万4千円

[主な歳出]

・総務費	1,275万2千円
・保険給付費	9億6,880万3千円
・国民健康保険事業費納付金	2億7,353万7千円
・保健事業費	1,198万7千円

⑪平成31年度後期高齢者医療特別会計予算 【可決】

予算総額 1億5,900万円

[主な歳入]

・後期高齢者医療保険料	1億251万2千円
・繰入金	5,170万5千円
・諸収入	475万円

[主な歳出]

・総務費	383万7千円
・後期高齢者医療広域連合納付金	1億4,987万6千円
・保健事業費	478万7千円

⑫平成31年度介護保険特別会計予算 【可決】

《保険事業勘定》

予算総額 13億5,070万円

[主な歳入]

・保険料	2億2,649万円
・国庫支出金	3億5,753万7千円
・支払基金交付金	3億4,840万7千円
・県支出金	1億9,956万1千円
・繰入金	2億1,864万円

[主な歳出]

・総務費	1,973万6千円
・保険給付費	12億5,601万8千円
・地域支援事業費	7,388万1千円
・諸支出金	101万円

《サービス事業勘定》

予算総額 510万円

[主な歳入]

・サービス収入	302万6千円
・繰入金	206万4千円

[歳出]

・サービス事業費	510万円
----------	-------

⑬平成31年度下水道事業特別会計予算 【可決】

予算総額 2億4,570万円

[主な歳入]

・分担金及び負担金	456万6千円
・使用料及び手数料	2,409万5千円
・国庫支出金	1,000万円

そ の 他 (2件)

②②吉野運動公園に係る指定管理者の指定 【可決】

- ・指定管理者
特定非営利活動法人吉野スポーツクラブ
(吉野町山口)
- 代表者 理事長 松原 政則
- ・期間 2019年4月1日～2022年3月31日(3年間)

◆常任委員会の閉会中の所管事務調査 【可決】



契 約 (1件)

①⑨(旧)ふるさと解体工事の工事変更請負契約の締結 【可決】

- ・工事名
(旧)ふるさと解体工事
- ・変更事項
契約金額(3,329,640円増額)
変更前 42,552,000円
変更後 45,881,640円

任命同意等 (2件)

②⑩吉野町教育委員会教育長の任命同意 【同意】
(町教育委員会教育長の任期満了による選任同意)

- ・森本 弥寿則 氏(再任)

②⑪吉野町監査委員の選任同意 【同意】
(議会の議員のうちから選任する監査委員選任同意)

- ・中西 利彦 議員

平成31年度一般会計予算に関する意見の要旨

上滝 義平 議員【反対】

町では自主財源が乏しいにもかかわらず、平成31年度の予算で「ワールドマスタース」に2億7千万円、「国栖の杜」には累計で3億4千万円と、多額の税金が投資されている。さらにフランスやスペインへ31年度も行く予定である。福祉を重視すべきである。よって反対です。

山本 義史 議員【賛成】

吉野町も他の市町村と同様に少子高齢化、人口減少が進んでおり、平成31年度一般会計予算においても厳しい財政状況の中ではあるが、適切な予算配分が行われ、いずれの事業も総合計画の推進のため必要不可欠であると認められるため、賛成します。

中井 章太 議員【賛成】

将来を見据えた子供たちの教育に資する小中一貫教育推進事業を中心とし、対外的にも重要な新規・継続事業が数多くあります。今まで以上に、町民の皆様への事業説明、理解が必要になってきます。予算執行にあたっては、CVYや広報を通して、PRしていただくことをお願いして賛成とする。

上 佳宏 議員【反対】

平成31年度一般会計予算案は、人口減少に伴う本町の財政状況を考えれば、今後も町税・交付税共に減少していくので、財政健全化に向けて真剣に取り組むべきである。『毎年着実な予算の減額』を行う必要がある。
よって、本予算案に反対する。

薮坂 眞佐 議員【賛成】

予算全体でハード面重視となっていることを危惧するものです。しかし、身近な暮らしで町民の皆さんの切実な願いが多く盛り込まれております。ハード面のお手盛り予算と思われる部分の無駄遣いを省き、暮らし充実を活かせることを願い、賛成とします。

下中 一平 議員【賛成】

過疎化、少子高齢化が進む中で財政状況の厳しさがあるが、重点事業を含め、総合計画、総合戦略を進めて行くうえで必要な予算と認められることから賛成したい。

一目でわかる審議結果

【○=賛成 ●=反対 欠席=— 棄権=△】

種別	議員名		議決結果	下中一平	上佳宏	山本義史	中井章太	上滝義平	野木康司	藪坂眞佐	中西利彦	西澤巧平	山本隆敏	
	議案名と内容													
条例	①	吉野町課設置条例の一部改正	可決	全 会 一 致										議長は裁決に 加わりません
	②	吉野町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	可決	全 会 一 致										
	③	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	可決	全 会 一 致										
	④	吉野町文化財保護条例の全部改正	可決	全 会 一 致										
	⑤	吉野町文化財保護審議会設置条例の制定	可決	全 会 一 致										
	⑥	吉野町歴史的景観保全条例の一部改正	可決	全 会 一 致										
	⑦	吉野町歴史資料館設置条例の一部改正	可決	全 会 一 致										
	⑧	吉野町水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正	可決	全 会 一 致										
予算	⑨	平成31年度一般会計予算	可決	○	●	○	○	●	○	○	○	○	議長は裁決に 加わりません	
	⑩	平成31年度国民健康保険特別会計予算	可決	全 会 一 致										
	⑪	平成31年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	全 会 一 致										
	⑫	平成31年度介護保険特別会計予算	可決	全 会 一 致										
	⑬	平成31年度下水道事業特別会計予算	可決	全 会 一 致										
	⑭	平成31年度農業集落排水事業特別会計予算	可決	全 会 一 致										
	⑮	平成31年度水道事業特別会計予算	可決	全 会 一 致										
	⑯	平成30年度一般会計補正予算(第7号)	可決	全 会 一 致										
	⑰	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	全 会 一 致										
	⑱	平成30年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	全 会 一 致										
契約	⑲(旧)ふるさと解体工事の工事変更請負契約の締結	可決	全 会 一 致											
任命同意等	⑳	吉野町教育委員会教育長の任命同意	同意	全 会 一 致										
	㉑	吉野町監査委員の選任同意	同意	全 会 一 致										
他	㉒	吉野運動公園に係る指定管理者の指定	可決	全 会 一 致										

一般質問

次のとおり一般質問がおこなわれ、町長等から答弁がおこなわれました。

◆山本 義史 議員から

- ・ 今後の吉野町役場庁舎について
- ・ 外国人就労について
- ・ 免許返上者にスマイルバスの無料化

◆上滝 義平 議員から

- ・ 吉野町の将来について

◆藪坂 眞佐 議員から

- ・ 町内公共交通の今後について
- ・ 獣害対策がジビエ加工など、地域内経済活性化につながる取り組みを
- ・ 小中一貫教育について

◆上 佳宏 議員から

- ・ 平成31年度一般会計・特別会計予算案について